

定期的に自動ダウンロードする （タスクスケジュール機能）

取引データを定期的に自動でダウンロードする操作方法です。
毎回決まった内容でダウンロードを実行する際のダウンロード作業を行う手間を省いたり、設定ミスを防ぐことができます。

- 1 マイページ > マイメニューから【取引ダウンロード】をクリックします。



- 2 【タスクスケジュール一覧】 > 【タスクを新規作成する】をクリックします。



- 3 各項目の条件を指定したあと、【確認画面へ】をクリックします。



💡 タスクスケジュールの詳細は次のページをご覧ください。

- 4 【登録する】をクリックします。



- 5 タスクスケジュール設定が完了しました。

💡

- タスクスケジュールは 10 件まで登録できます。
- データ受信については、マニュアル「ダウンロード依頼したデータを受信する」をご覧ください。

▶ マニュアル一覧はこちら

タスクスケジュール設定画面

(例) 毎日10:00に取引データを取得したい場合

取引ダウンロード
タスク名を入力後、各条件を指定して、「確認画面へ」をクリックして下さい。
メール
カレンダー
戻る

1 タスクスケジュール設定
2 確認画面
3 完了

ダウンロードデータ作成および取得時の注意事項
確認画面へ

タスクスケジュール

タスク名
有効

有効期間
有効
2023/06/28 (水) 18:00 ~
終了日を指定しない場合は無期限となります。

日付範囲
有効
毎日
毎週
日
月
火
水
木
金
土
日
毎月
1
日

時間指定
有効
00:00 から1時間単位
00:00 01:00 02:00 03:00 04:00 05:00 06:00 07:00 08:00 09:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00 23:00

完了メール
送信担当者
メール送信しない
選択された伝票番号にダウンロード処理の履歴および完了をメールで通知します。

ダウンロード条件

1 設定明細
有効
取引履歴 取引明細
設定

ファイル名
国定
可変 (meisai2023062801.csv)

対象日付
伝票日付
伝票日付
発注日
発注予定日
発注日
納品日
受領日
送付日
更新日

日付
当日 ~ 当日

2 ダウンロード区分
ダウンロードされていない取引のみダウンロードする
ダウンロードされた取引をダウンロード済みにする

サイト区分
全て
フーズ・飲料
商品・飲料市場

3 状態
取引状態
取引状態
指定
一覧から選択

90:受領 91:未受領受領

決済代行
全て
利用
未利用

取引区分
全て
通常取引
仕入取引

伝票種類区分
全て
未確定
確定済

取引先グループ
全て
一覧から選択

取引先
全て
一覧から選択
取引先名
コード選択
指定した場合、複数伝票は抽出できません。
両方指定は厳密検索、片方のみ指定はイコール検索します。

納品場所
全て
一覧から選択
コード選択
両方指定は厳密検索、片方のみ指定はイコール検索します。

☒ 10:00
☐ 11:00
☐ 22:00
☐ 23:00
ダウンロードを実行する時間にチェックを入れます。
※2:00～5:00は指定できません。

ダウンロード条件

① 設定明細

あらかじめ設定した出力条件を選択します。

詳しくは以下マニュアルをご確認ください。

- ダウンロード機能 > 標準フォーマットでダウンロードする
- ダウンロード機能 > フォーマットを変更してダウンロードする

▶ [マニュアル一覧はこちら](#)

② ダウンロード区分

一度ダウンロードしたデータをダウンロード済みにし、再度ダウンロードされないように選択できます。

③ 状態

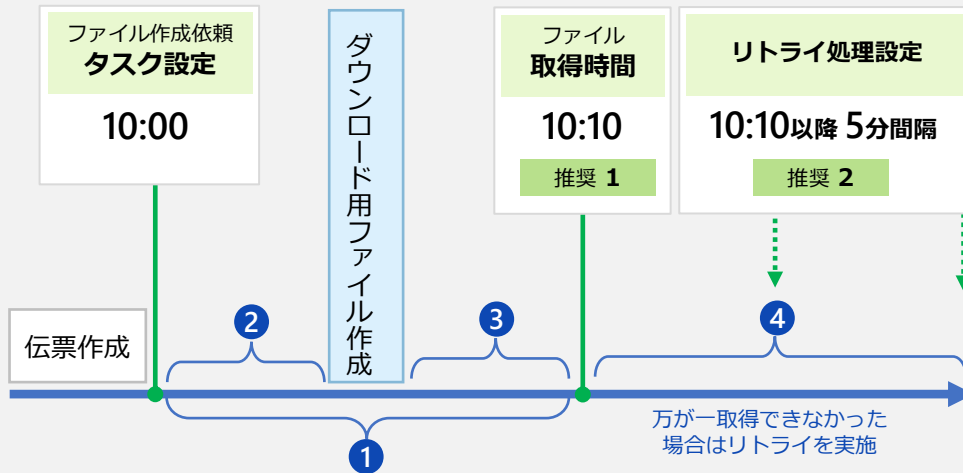
出力する伝票の状態を選択できます。

自動ダウンロード機能（FTP連携）

タスクスケジュールで作成した取引データをFTPサーバからダウンロードする際の推奨設定です。※FTP連携は事前設定が必要です。インフォマートまでご連絡ください。

タスクスケジュール処理イメージ

例) 10時までに作成された伝票を、自動ダウンロードしたい場合



- 午前2:00～5:00の間は、タスクスケジュールの時間指定ができません。
- 受信する取引データは【タスクスケジュール】設定時に、「ダウンロード区分を外部システム用自動ダウンロード依頼」に指定して作成された取引データが対象です。

取引データを漏れなく取得するための注意事項

データの量や処理依頼の条件が一定ではない、且つ作成完了までの時間も一定ではないため、以下の設定を推奨します。

推奨 1 ファイル取得時間は、タスク実行時間から10分ほど間をあけて設定してください。

例) 10:00にファイル作成依頼タスクを設定している場合
ダウンロードファイルの取得時間は10:10を推奨します。

ファイル作成処理が始まるまでの時間左図②は一定ではないため、左図①に余裕をもたせます。

推奨 2 リトライ処理を設定してください。

処理の遅延や通信上の問題でファイル取得が失敗する場合がありますので、リトライを設定してください。

例) データが存在する場合⇒ データ受信後、データを削除
データが存在しない場合⇒ 5分間隔で数回リトライする（3回以上を推奨）

ファイル作成処理が完了する時間（左図③）は一定ではないため、左図④の部分でリトライをします。

推奨 3 ダウンロード実行毎に異なるファイル名で取得してください。 ※上書きしないように設定します。

例) ○ 固定名称 + 年月日 + 連番形式 ⇒ Download_yyyymmdd99.csv
× 固定名称のみで上書き ⇒ Download.csv

ファイル名を固定名所にして実行毎に上書きすると、二重取込みや古いデータで更新を行う原因になります。

推奨 4 ファイル取得後はFTPサーバ上のファイルを削除してください。

ファイル名を可変に設定している場合でも、二重取込み防止のため、ファイル取得後はFTPサーバ上のファイルは必ず削除してください。